

『痴人の愛』

- ナオミの魅力と変貌
  - ヒロイン・ナオミ
    - 15歳で譲治に引き取られる
    - 次第に「魔性の女」へと変貌
  - ナオミの魅力
    - 美しさと奔放さ
    - 譲治や他の男性らを巧みに操る
  - 「ナオミズム」
    - 西洋的で奔放な女性に魅了される現象
    - 当時の日本社会に大きな影響
- 耽美的で歪な恋愛関係
  - 譲治
    - ナオミを理想の妻に育てる夢
    - 彼女に魅了され、次第に抗えなくなる
    - やがてナオミに自分の全てを捧げる
  - 歪んだ恋愛
    - 譲治のナオミへの執着
    - ナオミの譲治に対する態度
    - ⇒ 人間の欲望や執着の深さを描き出す
- 谷崎の美学と時代性
  - 谷崎の独特な美意識が色濃く反映
  - ナオミの描写
    - 谷崎の西洋的な美しさへの憧憬
    - ハーフのような容貌、洋装、ダンス
    - 当時の日本の「新しい女性像」を象徴
  - 大正時代
    - 伝統的価値観と新しい思想が衝突
    - この時代の空気を巧みに描写